

(別紙様式1)

平成25年度「岐阜県ふるさと教育週間」実施報告書

学 校 名	岐阜県立吉城高等学校		
実 施 期 間	平成25年11月12日(火)～11月18日(月)		
実 施 概 要	① 授業公開 ② 吉城高校何でも相談窓口 ③ 創立記念講演会 ④ 進路フォーラム(保護者進路研修会) ⑤ 現代フォーラム(生徒によるパネルディスカッション)		
実 施 内 容	学習・取組の分野 <input type="checkbox"/> 自然 <input type="checkbox"/> 歴史 <input checked="" type="checkbox"/> 文化 <input type="checkbox"/> 産業 <input checked="" type="checkbox"/> その他		
	公開の方法 <input checked="" type="checkbox"/> 授業公開 <input type="checkbox"/> 成果発表 <input type="checkbox"/> 交流活動 <input checked="" type="checkbox"/> 講演会等 <input type="checkbox"/> 地域行事等参加 <input type="checkbox"/> その他		
来 校 者 数	保 護 者	72 人	計 101 人
	地 域 関 係 者	29 人	
実 施 状 況	① 11月12日 授業公開 中学3年生の保護者6名, 学校関係者1名 1, 2, 3限の授業を公開。どの教室も自由に見学。 ② 11月12日 吉城高校何でも相談窓口 中学3年生の保護者4名 会議室において, 進路に関する相談を受けた。 ③ 11月12日 創立記念講演 保護者10名, 地域関係者27名 浅井彰子氏(昭和50年3月本校卒業, フリーアナウンサー) 水口聡氏(昭和53年3月本校卒業, オペラ歌手ウィーン在住) による講演会及び公演 飛騨市文化交流センター ④ 11月12日 進路フォーラム(保護者進路研修会) 保護者55名, 学校関係者9名 25年3月卒業生の保護者と, 進学後地元に戻ってきた卒業生との パネルディスカッション 飛騨市文化交流センター ⑤ 11月18日 現代フォーラム(生徒によるパネルディスカッション) 「終末期の医療と看護について」 保護者1名, 地域関係者1名		
成果及び課題	成果: 有意義な行事を継続した。 ①～③は, 中学生の保護者に本校の普段の学校を見てもらい数少ない 機会であり, 参加者には現状をよく理解していただけた。 講演内容及び公演では, 世界を舞台に活躍している卒業生の圧倒的 な姿は, 生徒や学校関係者の心をつかむ素晴らしいものであった。 ④は, 具体的な経験談を直接聞くことができ, これから進路選択を 控えた在校生保護者にとってたいへん有意義であった。 ⑤は年2回実施しているが, 外部からの参加者は少なかった。 このほか, 地域との交流として, 和光園でのボランティア活動を年 間数回行っている。部活動による地域の清掃活動やMSリーダーズに よる交通安全運動など継続している。 また, 地元自治体による文化展等には美術部, 写真部や個人参加な ど積極的に協力し, 交流を図った。 課題: 未来の地元を支えていく人材を育てる吉城高校として中学校等 にアピールしている。地域の方々に足を運んでいただける環境づくり についてはまだまだ十分とはいえない。さらに改善検討を加えていき たい。		